

専門学校日本自動車大学校袖ヶ浦校

学校関係者評価報告書

(令和6年度)

(1) 専門学校日本自動車大学校学校関係者評価委員会について

本校では企業や卒業生、地域住民等が参画した学校関係者評価委員会を設置し、学校評価ガイドラインに沿って行う自己点検評価をベースに、教育活動を始め学校運営に関する取り組みや改善方法を評価検証し、教育活動全般の質的向上を図る事を基本方針としています。

学校関係者評価の項目については次のように定めています。

1. 教育理念・目標

- ・学校の理念・目的・育成人材像は定められているか
- ・学校における職業教育の特色は何か
- ・社会経済のニーズをふまえた学校の将来構想を抱いているか
- ・学校の理念・目的・育成人材像は・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか
- ・各学科の教育目標、育成人材象は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか

2. 学校運営

- ・目的等に沿った運営方針が策定されているか
- ・運営方針に沿った事業計画が策定されているか
- ・運営組織や意志決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか
- ・人事、給与に関する規定等は整備されているか
- ・教務・財務等の組織整備など意志決定システムは整備されているか
- ・業界や地域社会に等に対するコンプライアンス体制が整備されているか
- ・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか
- ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか

3. 教育活動

- ・教育理念などに沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか
- ・教育理念、育成人材象や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- ・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- ・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか
- ・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が実施されているか
- ・関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか
- ・授業評価の実施・評価体制はあるか
- ・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
- ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか
- ・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけは有るか
- ・人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか

- ・関連分野における業界等との連携に置いて優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか
- ・関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など、資質向上のための取組が行われているか
- ・職員の能力開発のための研修などが行われているか

4. 学修成果

- ・就職率の向上が図られているか
- ・資格取得率の向上が図られているか
- ・退学率の低減が図られているか
- ・卒業生・在校生の社会的な活躍および評価を把握しているか
- ・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか

5. 学生支援

- ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか
- ・学生相談に関する体制は整備されているか
- ・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- ・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか
- ・課外活動に対する支援体制は整備されているか
- ・学生の生活環境への支援は行われているか
- ・保護者と適切に連携しているか
- ・卒業生への支援体制はあるか
- ・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- ・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか

6. 教育環境

- ・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- ・学内外の実習施設、インターンシップ、国際性の涵養について十分な教育体制を整備しているか
- ・防災に対する体制は整備されているか

7. 学生の受入れ募集

- ・学生募集活動は、適正に行われているか
- ・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- ・学納金は妥当なものとなっているか

8. 財務

- ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- ・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- ・財務について会計監査が適正に行われているか
- ・財務情報公開の体制整備はできているか

9. 法令等の遵守

- ・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- ・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- ・自己評価結果を公開しているか

10. 社会貢献・地域貢献

- ・学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか
- ・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか
- ・地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練を含む）の受託等を積極的に実施しているか

11. 国際交流

- ・留学生の受入れについて戦略を持って行っているか
- ・留学生の受入れ・派遣、在籍管理等において適切な手続き等がとられているか
- ・留学生の学修・生活指導について学内に適切な体制が整備されているか
- ・学修成果が国内外で評価される取組を行っているか

(2) 学校関係者委員名簿 (令和6年度) 氏名	所属	任期	種別
渡邊 義男	ネットトヨタ千葉株式会社 人材開発部リクルート課 部長	2022年8月9日 ～2025年3月31日	関連業界
池田 弘志	拓殖大学紅陵高等学校 教諭	2022年7月29日 ～2025年3月31日	高等学校
関 勝	関自動車有限会社 代表取締役	2022年8月2日 ～2025年3月31日	地域住民
花澤 宣行	有限会社谷中モータース 代表取締役	2022年8月2日 ～2025年3月31日	保護者
吉田 哲裕	2級自動車整備科1期卒業生 同窓会会長	2022年8月2日 ～2025年3月31日	卒業生

(3) 委員会の開催

- ・「学校関係者評価委員会 規則」に基づき令和6年度は2回開催した。

第1回 令和6年6月10日(水)

第2回 令和6年12月10日(火)

(4) 学校関係者評価について

学校関係者関係者評価委員会に於いて、自己点検評価結果をもとに各委員会からいただいた意見は次の通りである。

1. 教育理念・目標

- ・確固たる建学の精神・教育理念が確立され、人材育成教育が実施されている。
- ・ホームページに於いても教育理念・目標が公表され明確化されている。

2. 学校運営

- ・令和6年度においては、通常授業が再開され授業計画通りに実施されている。課外活動も計画通りに実施されており、学生の人間形成に役立つ運営がなされた事を確認出来た。今後も、安全第一に学校運営を行いつつ、教育の機会損失にならないよう適切な運営を期待する。
- ・自動車整備士制度改正に伴う、カリキュラム変更の策定に際し、教育課程編成委員会において会議を行い、令和7年度から始まる二級自動車整備士(総合)に対する説明がされた。

3. 教育活動

- ・各科の特色ある授業カリキュラムが確立されている。
- ・企業と連携した技術研修を取り入れ新技術の習得にも尽力している。
- ・成田校とタイアップした課外授業を取り入れ、学生間のコミュニケーション能力の向上や普段とは違った環境での体験型授業には成果を期待できる。

4. 学修成果

- ・学生の資格取得率は、高い成果を達成しているので今後も継続していただきたい。
ただ、登録試験については、2級ガソリン、ジーゼル自動車整備士資格試験が100%達成できなかったことは残念に感じる。自動車車体整備士資格は、全員合格されたことは大変素晴らしいことと評価できる。
- ・就職については、希望者全員が就職内定をいただいております業界からの期待に応えている。

5. 学生支援

- ・修学支援新制度への対応として、機関要件の申請を行い認定されたことを評価する。令和7年度生より授業料減免や給付金の対象機関となれたことは大変素晴らしいことである。引き続き、修学支援に対する環境整備を行い、学生が有意義な学園生活を続けられるような支援を期待する。

6. 教育環境

- ・経年劣化による校舎や教材や備品を先生方で修繕・補修をしながら教育環境の維持に努力されている。また、実習場へのエアコンの導入、2号館屋根・外装への修繕、本館キュービクルの交換など教育環境整備に尽力されている姿勢は評価できる。

7. 学生の受入募集

- ・前年より引き続き学生数が、定員を充足したことは素晴らしい。今後も入学者の定員確保を継続して更なる学校の価値を高め、魅力ある情報発信に尽力いただく事を期待する。

8. 財務

- ・学生数の増加により、財務基盤が安定した。
- ・学校運営における種々の対応は充分に行われている。

9. 法令等の遵守

- ・学校自己評価を実施し、学校関係者評価委員会も定期的で開催されていて法令等の遵守も確認できた。
- ・前年度の改善事項にあった、学校情報公開をホームページ上に公開したことを評価する。

10. 社会貢献・地域貢献

- ・袖ヶ浦陸運支局の外周道路の清掃活動を実施し、近隣の環境美化に貢献されている。今後も継続していただきたい。
- ・中学生への職場体験授業や地域との交流については、通常生活に戻り徐々に活動が再開されてきた。今後は更に地域との交流を深めていただきたい。

11. 国際交流

- ・留学生への生活指導や学生生活における支援が実施されている。
- ・留学生への就職斡旋、入国管理局への報告など適切に実施されている。
- ・留学生の就職活動に於いて、全員に運転免許証取得を指導し、必要とされる資格取得を達成している。留学生の就職率も100%を達成しており、更なる自動車業界の人材育成に期待する。

以上